

都私幼P連

PTAだより



発行所
東京都私立幼稚園
PTA連合会広報部
東京都千代田区九段北4-2-25
私学会館
TEL. 03(3262)3666
FAX. 03(3264)6195
〈通巻57号〉

子育て
対談

息子たちが大人になった時、「親父の子どもで良かったな」と言ってもらうのが僕の目標です



つきもと きくさん
月本 喜久さん
(東京都私立幼稚園
PTA連合会会長)

月本 ママに甘えん坊な子は、とくに入園式で泣くと言われています。息子さんは幼稚園にすぐ慣れましたか。

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 長男が入園式の帰り道で急に泣き出して「緊張したけど感動した」と言うので、すごい感性だと思っただけです。そうしたら翌朝になって「僕は幼稚園に行きたくない」と言い出したので、昨日の涙は行きたくない涙だったのか、と妻と驚いたことを覚えていましたね。

兄弟ゲンカは子ども同士で解決させる

原口 長男が入園式の帰り道で急に泣き出して「緊張したけど感動した」と言うので、すごい感性だと思っただけです。そうしたら翌朝になって「僕は幼稚園に行きたくない」と言い出したので、昨日の涙は行きたくない涙だったのか、と妻と驚いたことを覚えていましたね。

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

一日の最後に笑うことができれば、失敗を引きずらず前向きになれる

原口 それは良いことを聞きま

原口 それは良いことを聞きま

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、



原口あきまささんは子ばんのうな良きパパでした

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

原口 ええ、すぐに楽しく通うようになりました。友だちがでると慣れるのも早いですが、

あなたの園にも届いてる？ 幼稚園児とママの 情報誌 あんふあん

月刊
オール
カラー
(無料)



お届けの申し込み
問い合わせは
こどもりびんぐ
〒101-0051 千代田区神田神保町 1-7-1 神保町 NSE ビル 7 階
TEL.03-5244-5761

あんふあんは…

毎月1回幼稚園から園児へ無料でお届け

配布をご希望いただいた幼稚園にお届け。先生から園児さんへ手渡しで届けられます。

園児もママもわくわく楽しい誌面です

ママ向けの子育て情報はもちろん、絵本や工作など子ども向けの内容もいっぱい！

リアル&オンラインイベントも随時開催

Webはこちら！

あんふあん 検索

Facebookでも「あんふあん」で検索

〈都私幼P連・役員座談会〉

コロナ禍で幼稚園はどのように変わっていくか



座談会のスクリーンショット。左上から田中圭子成増幼稚園副園長、片岡進幼稚園情報センター代表、月本喜久P連会長、左下から山口友紀P連役員、上世貴恵P連役員、本田久美子P連役員の皆さん

新型コロナウイルスの影響で、幼稚園の様子は大きく変わりました。マスク越しの歌声、静かなランチタイム……子どもたちの元気さはトーンダウン。行事の中止や変更もありました。父母が園内で学んだり活動したりする姿も減りました。それでも子どもたちは、体験をたくさん積んで健康に成長しています。そこにはさまざまな工夫と努力があります。そして、このコロナ禍の経験から幼稚園はどう変わっていくのでしょうか。そんな幼稚園の現状と未来を、板橋区・成増幼稚園の田中圭子副園長（都私幼連副会長）と、幼稚園情報センターの片岡進代表にお聞きしました。

新しい生活様式の中でも子どもは元気！

月本 リモート座談会となりましたが、今日は成増幼稚園副園長の田中圭子先生をお招きしました。コロナ禍にあって幼稚園の先生方は、子ども達の安全のために大変なご苦労をされています。その対応の様子、あるいは

山口 コロナ禍で新しい生活様式が求められていますが、幼稚園ではどのような変化があるのでしょうか。また、その変化に子どもたちは適応できているでしょうか。

田中 大人と同じように、子どもたちも幼稚園ではマスク着用が基本になっています。手洗い、手指消毒もマメに行うなど、新しい生活様式は定着しています。マスク姿であることを除けば、子ども同士の遊び、先生とのやりとりなど園内の様子は以前とほとんど変わっていません。ひとつ大きく変わったのは、マスクを外しての食事風景です。静かに黙々と食べています。見ていと可哀想な気がしますが、彼らなりに今の状況を理解しているのだと思います。

保護者の方々の協力には大変感謝しています。毎朝の検温も、最初のお子さんが幼稚園に通っているお母さんは、ベテランのお母さんの話を聞く機会が少なくなると、不安を感じるかもしれません。

山口 幼稚園へ行けないことにより、実家が帰れない、ということの方がストレスは大きいかもしれません。

片岡 そうなんです。私はお母さんたちが寂しい思いをしているのではないかと思っています。ですが、さすがお母さんたちは強いですね。

園内から親の姿が消えてしまった

月本 コロナ禍の園について片岡さんの印象はいかがですか。

片岡 昨年の七月頃までは、この幼稚園もビビリして近づくのも遠慮していました。でも秋からは徐々にコロナ対応のツボがわかってきたようで、先生たちの表情にもゆとりが戻ってきました。それでもコロナ対策の仕事は大変です。廊下の

各地の幼稚園を訪ね歩いて五十年近くになります。年間に五十〜六十園ほど、朝から夕方までお邪魔して園内の様子を眺め、そこで発見する幼稚園の現状と未来を記事にして発信する仕事です。五十年前に比べると、最近の園児は物知りで上品になり、先生方はひどく忙しくなりました。

私の一番のミッションは、職員全員の写真集を撮ることですが、今は全員集合のチャンスに出会うのがほとんど不可能になりました。幼稚園運営の仕組みが複雑になったからです。それでも私立幼稚園の素晴らしさを少しでも多く伝えようとして、親同士がふれ合い、共同作業をする中、いろいろな学びが体で打っています。

公立幼稚園や保育所と比べた壁、トイレ、机、椅子、遊具、遊び道具などを、先生方は暇さえあれば消毒して回っています。親の姿が消えたこと、お

時、私立幼稚園の一番の特徴は、園内にもいつも父母、祖父母の姿があることです。どの幼稚園に行っても、園児が遊んでいる傍ら、会議室やコミュニケーションルームでは、PTA役員会、各種サークル活動、バザーの準備、お遊戯会の衣装作り……などをおしゃべりしながら実に楽しそうです。

園庭を見ると、花壇の手入れ、樹木の剪定、遊具の修理などをしていて父親のグループもあります。「親にとつて最後の学校は、我が子が通う幼稚園だ」と言われる理由はここにあります。親同士がふれ合い、共同作業をする中、いろいろな学びがあり、人間が練れてくるという

でも、そのために幼稚園の日常に変化が表れた感じはありません。先生方の努力、保護者の協力で、コロナ禍でも子ども達はいつもの行事・活動を経験することができています。祖父母

私も幼稚園の役員が薄らいでいく心配です。幼稚園を長く見てきた身には、すま風が吹き込むような思いです。どうかアフターコロナでも、幼稚園は親にとつての最後の学校として、その場を提供してほしいと思っています。

保護者の協力と先生方の工夫で、子どもたちの日常と体験はしっかりと守られています

へお母さん方の会合やサークル活動は中止あるいはリモート開催になりました。お迎えの時も子どもを引き取るすぐに帰って行きます。私立幼稚園は親の学びの場でもある」と言われて、親の出入りが頻繁なので、今はその特徴が消えている状態です。あんなにおしゃべり好きなお母さん方にストレスが溜まるのではないかと心配になるほどです。

月本 そのくらいでストレスが溜まることはないでしょう。お母さん方は、ほかにいろいろストレス発散の方法を持っていますから（笑）。

本田 送り迎えの時のおしゃべりの時間が節約できて、楽になった方もいるかと思っています。で

も、最初のお子さんが幼稚園に通っているお母さんは、ベテランのお母さんの話を聞く機会が少なくなると、不安を感じるかもしれません。

山口 幼稚園へ行けないことにより、実家が帰れない、ということの方がストレスは大きいかもしれません。

片岡 そうなんです。私はお母さんたちが寂しい思いをしているのではないかと思っています。ですが、さすがお母さんたちは強いですね。

園内から親の姿が消えて、保護者懇談会や担任との個別面談もネット回線で行われるケースが多くなったようです。ただ入園説明会は、園の環境や雰囲気を知ってもらう目的があります

田中 その点、うちは園側の方が少し遅れているようで、担任

この個別面談は電話でやっています。面談ではないですね（笑）。

トップダウンからボトムアップへ

上笹貫 運動会とか遠足とか、園の行事にはいろいろな制約がかかっています。そのため保護者が子どもの成長を実感する機会が減ったように思います。今後、行事はどのように変化していくとお考えでしょうか。

田中 行事の持ち方については私たちはとても神経をつかっています。どんな形で行うのが良いのか、先生方の知恵を集めて話し合いを重ね、実施する日の直前まで見直し、細かく修正していきます。

園内ホールで行った、私の園

の発表会を例にとると、従来は年少から年長まで全部通して行っていたのを、学年別に三回に分けました。そして劇遊びは、衣装の消毒の問題もありますし、出入りが頻繁で密着が心配されるので、ダンス中心の内容に切り替えました。子どもたちには楽しく充実した発表会になったと思います。

学年別にしたため、親もまた、我が子の演技をゆつたりと見ることが出来ました。ただ見られたのは同じ学年の子もだけなので、子どもたちがどう成長しているのか、全体の姿を目的の当りにすることはできません。それは残念なことだと思っています。

たいと思っています。

片岡 運動会、誕生会、餅つき大会も学年別に分ける園が増えました。横割りではなく、三つの学年が見られる縦割りにしたケースもあります。一日だけだった作品展やバザーを二日に延ばしながら、時間をかけ、社会の状況をj見て、元の形に戻してい

和は誰にとつてもありがたい



マスクをして園庭で元気に運動する子どもたち



お昼の時間は飛沫防止の仕切り板を立てているので安心

へことです。また行事の実施回数が増えることで、先生方の経験値や技量も上がるのではないかと思います。先ほど田中先生が言われた、先生方による行事の見直し作業ですが、私もその現場に何度か出会いました。一生懸命に知恵を絞って、活発に意見を出し合う姿に感銘しました。コロナ禍への対応で、私立幼稚園がますます良いものになっていく、そんな予感がしました。田中 これまでの行事運営は、前例を参考にしながらトップダウンで決めていく形が多かったのですが、コロナ対応では、先生方の意見を積み上げていくボトムアップ方式になりました。これは大きな意味があることだと思います。

「遠くに出かけなくても思い出しにくいほど」
本田 それでも、コロナ禍で園の行事を中止せざるを得なかった事例もあります。子どもたちの思い出づくりには残念なことですが、その場合、親はどんな対応をしていったらいいものなのでしょうか。田中 夏のお泊まり会を中止した園は多かったようです。うちも中止しましたが、その代わりに、夕方に幼稚園にやってきて九時頃まで過ごし、先生のお話を聞いたり肝試しをする「ナイト保育」を行いました。これは子どもたちには心に残る体験だったと思います。ほかの園でも何かお泊り会の代わりにする活動を設定しようです。

そのほか、観光バスで出かける「お別れ遠足」も中止にしました。その代わり、うちの園には古民家があるので、そこで一日を過ごして、伝承遊びや活け花の体験をする予定です。お母さん方にお願したいのは、お子さんとの会話の中で「お泊まり会も遠足もなくなつて寂しいね」とばかりおっしゃらず、代わりに行われた行事の話をよく聞いてあげてください。お母さんが喜んで聞いてくれるれば、きっとお子さんの心に思い出しやすくていい出づくりはできます。

それを考えてほしいですね。規則正しい生活を守ってあげることで、それは親にとつての規則正しい生活や、ストレス解消につながると思います。山口 そのほか家庭での感染予防として実行すべきことはありますか。田中 これはもう皆さんご存知のことです。手洗い、消毒、うがいが大切です。子どもだけでなく、親も徹底してやってくてください。家庭内感染が増えていますので、静かな会話、静かな食事、場合によってはマスク着用も考えていいと思います。

「家族で規則正しい生活を心がけよう」
上笹貴 コロナ禍の幼稚園生活で、子どもたちも何らかのストレスを感じているのではないかと感じています。そうしたことにどう対応していいかを考えてほしいです。田中 幼稚園での様子からは、子どもたちが強いストレスを受けているように見えませんが、マスクをしているのは息苦しいことでしょうか、何かするたびに手指の消毒をするのも面倒だと思います。でも子どもたちは、それを当たり前のことと受け入れているようです。

家庭でのケアでお願いしたいのは、食事・睡眠・排便など、リズムが大きく崩れました。片岡 規則正しい生活は大事です。昨年の三月・五月、最初の緊急事態宣言の時は、学校の休校、幼稚園の休園が長期に及び、その結果、子どもたちの生活リズムが大きく崩れました。

外で運動遊びをしない上に、夜遅くまでテレビを見たゲームをしてきたからです。そのため、二回目の緊急事態宣言では休校・休園にしませんでした。それでも子どもは、幼稚園から帰ってくる家で過ごすことが多くなり、特に土曜・日曜は運動が足りなくなつて、生活リズムの乱れにつながりました。お子さんと一緒に、親子体操、親子ダンスなどに、親子体操、親子ダンスなどをするといいですね。

「入園式はクラスごとに実施する」
片岡 地方都市の幼稚園では、マイカーでの送り迎えが多いのですが、コロナ禍になってからはドライブスルー方式が多くなりました。朝は三人くらいの職員が玄関前に待機して、車が着くとドアを開けて子どもを下ろしてすぐに発車させます。お帰りは、子どもが玄関前に決められた順序で列を作ります。そこに親の車が分刻みでやってきて、園児のマスクはお揃いのものを園で用意して、卒園コースチュームの一部にしたいと思っています。

「入園式はクラスごとに実施する」
田中 入園式は、何回も行うのは大変ですが、時間を切つてクラスごとに行う予定です。上笹貴 卒園式には歌が付きませんが、子どもたちはマスクをしたまま歌うことになるのでしょうか。

息抜きをかねて、体操やダンスをしたり、散歩に出たり、公園で鬼ごっこをするのがいいかもしれませんね。上笹貴 送迎のことで何か気をつけていることはありますか。田中 園バスについては、うちでは、職員が毎日消毒清掃をした上で、専門業者による除菌処理を定期的に行っています。これは以前からインフルエンザ対策などのためにやっていたことですが、コロナ禍ではさらに念入りやうて万全を期しています。おそろくこの園でも同じような対策をとっていると思います。

朝は自由になっていますが、お帰りは皆さん一斉に来られるので、学年ごとに時間差をつけて混入を祈るばかりです。月本 田中先生、片岡さん、いろいろなお話をありがとうございました。コロナ禍の中でも、子どもたち一つでも多くの体験、思い出を持たせようと、幼稚園の先生たちが懸命に努力されていることを初めて知りました。そしてトップダウンからボトムアップへと幼稚園が新しい姿に生まれ変わっていくことに、そこに明るい未来が見えてきました。私たちも今以上に、私立幼稚園を応援していきたいと思えます。

「幼稚園は未来に向けて新しく生まれ変わる」
田中 ほかに、園児の家族あるいは幼稚園の教職員やその家族にコロナ感染者が出た場合、数日間休園しなければならぬという問題もあります。だからうちでも、発表会が近づいた時

「大きな声で歌い、にぎやかにランチを楽しむ」
田中 そろそろ辛いところですが、できればマスクを外して大きな声で歌わせてあげたいのですが、やはり心配なのでマスクで歌うことになりました。ただし曲目は、三曲くらいに絞るつもりです。卒園式に限らず、歌では苦労しました。日常の中で歌う生活の歌、季節の歌、行事の歌の練習が十分にできなかったからです。子どもたちがどれだけの歌を覚えてくれたか、それが本当に心配です。

「送り迎えも混雑を避ける配慮を」
上笹貴 送迎のことで何か気をつけていることはありますか。田中 園バスについては、うちでは、職員が毎日消毒清掃をした上で、専門業者による除菌処理を定期的に行っています。これは以前からインフルエンザ対策などのためにやっていたことですが、コロナ禍ではさらに念入りやうて万全を期しています。おそろくこの園でも同じような対策をとっていると思います。

「私学振興予算要望期成大会開かれる」
昨年十月二十日(火)、千代田区にある共立講堂において、「令和三年度・私学振興予算要望期成大会」が行われました。この大会は公立と私立学校間の格差是正を目指し、私学全体のさらなる健全な発展と教育環境の維持向上及び保護者負担の軽減を図るため、都内の私立幼小中高が一緒になって、都議会

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学振興予算要望期成大会開かれる」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

「私学への助成充実を都に要望」
および都の行政当局にお願いすることを目的に毎年開かれているものです。当日は、マスク着用・検温・消毒・座席間隔を空けるなどの感染症対策を行った上で、都内、幼小中高の保護者約六百名が出席して開催され、熱気あふれる大会となりました。

2021年1月現在の内容です。
「総合保障制度」(こども総合保険)
全てのプランに地震・噴火・津波補償をセット、さらに新型コロナウイルス感染症等にも対応できる特定感染症補償や、熱中症(日射・熱射)補償がセットされたプランも設定しています。また、病気入院補償付き(新型コロナウイルス感染症にも対応)プランが大変好評です。(幼稚園または下記へお問い合わせください。)
お問い合わせ・ご相談は
AIG損害保険株式会社 東京第一プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14F
https://www.aig.co.jp/sonpo
TEL 03-6864-7041 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)
S-200509(2021-09)

